

# 弥彦神社で無火災無災害祈願

## 村民の生命財産守る決意新た

弥彦村と弥彦消防団、燕・弥彦総合事務組合弥彦消防署は十四日午前九時半から弥彦神社と弥彦村防災機能付き多目的施設ヤホールで平成三十年消防出初め式を行い、消防団員など約百四十人が「とし一年間の無火災、無災害を祈願し、村民の生命・財産を守る決意を新たに誓った」。

出初め式は毎年、一月の、参加者は徒歩などで守るため、消防の使命を最初の日曜に行っている。式典会場のヤホールに移す消防団の皆さんが、一月七日は弥彦神社。昨年まで神事のおとぎの弓始め神事に当たったため一週遅らせた。

出初め式には消防団員約百二十人をはじめ、小林豊彦村長や青木勉副村長、区長、弥彦消防署員らが参加。参加者は弥彦神社拝殿前に整列し、小林村長、武石雅之弥彦村議会議長、安達公一区長が会長が玉ぐしをささげて拝礼。最後に消防団を代表して小林一也団長が玉ぐしをささげ、団員も一緒に拝礼した。

神事は十分ほどで終わ

式典は十時十分から行い、ラッパ隊がファンファーレを演奏。式辞で小林村長は「出初め式に臨み、村民の生命と財産を」と述べた。

防団員、消防署員は弥彦村民の負担にこたえるべく、さらなる団結の強化と、消防任務の達成に向けていっそうの尽力をお願いします」と訓示した。

小林村長から村長表彰の二十年、十五年、十年の精勤章二十人を表彰し、退団者七人に感謝状を贈呈。来賓を代表して、武石議長が「これからもますます期待される消防団の役割にこたえるためさらなる精進をお願いしたい」と述べた。

本多隆峰弥彦村議会議長が務文教常任委員長の音頭で万歳三唱。式典は十一時ころ終わった。

弥彦村の昨年の建物火災は二件。ことしは一月九日に麓地内の住宅で一件目の火災が発生した。表彰を受けた団員は次の通り。表彰の階級はすべて受章時、感謝状は前階級。

日本消防協会長 表彰

新潟県知事表彰 功績章

十年精勤章

感謝状



玉串拝礼をする小林村長



弥彦神社拝殿前で行われた無火災、無災害祈願



訓示する小林団長



ファンファーレを演奏するラッパ隊



ヤホールで行われた式典



最後は全員で万歳三唱

【日本消防協会長 表彰】  
 【第一分団】△阿部徳之 (分団長)  
 【第二分団】△丸山修之 (分団長)  
 【第三分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第四分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第五分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第六分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第七分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第八分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第九分団】△丸山哲史 (分団長)

【新潟県知事表彰 功績章】  
 【第一分団】△阿部徳之 (分団長)  
 【第二分団】△丸山修之 (分団長)  
 【第三分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第四分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第五分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第六分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第七分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第八分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第九分団】△丸山哲史 (分団長)

【十年精勤章】  
 【第一分団】△丸山修之 (分団長)  
 【第二分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第三分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第四分団】△丸山亮一 (分団長)  
 【第五分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第六分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第七分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第八分団】△丸山哲史 (分団長)  
 【第九分団】△丸山哲史 (分団長)

【感謝状】  
 【第一分団】△寺岸由紀 (分団員)  
 【第二分団】△藤原清貴 (分団員)  
 【第三分団】△渡邊善信 (分団員)  
 【第四分団】△本田祐樹 (分団員)  
 【第五分団】△渡邊真樹 (分団員)  
 【第六分団】△阿部竜佑 (分団員)  
 【第七分団】△石川豊分 (分団員)  
 【第八分団】△岡崎健二 (分団員)  
 【第九分団】△山岸剛班 (分団員)

29日スカット  
 燕市吉田地区老人クラブ連合会(平原一会長)は二十九日午前八時半から吉田老人センターで第八回スカットボール大会を開く。

女性支持率 No.1 株式会社 県央代行 0256 36-6611